

2 何がある どんない場所？

記号	A	名 称	みつぎはっけんしゃ 御劔八劔社	学区	みつぎ 御劔学区
----	---	-----	--------------------	----	-------------

■対象地の概要■

- 瑞穂区の北西部にある御劔学区は、名古屋市東部丘陵地の西端部にあたり、東側の低位台地と西側に広がる沖積平野からなる地形をなしている。比較的古くから集落が発達しており、市街化が進んだ現在では、社寺境内林や宅地の緑などが、わずかに残る学区となっている。
- 学区内には、大きな緑地はなく、船原公園・竹田公園などの小規模な公園が点在している。
- 御劔八劔社は、南・西側に下る段丘斜面上にあり、ムクノキ・クスノキ・クロガネモチ・イチヨウなどの大きな木が、ボリューム感ある社叢を形成している。
- 樹木・植物・森林・土壌・昆虫類などの自然体験型環境学習のフィールドとして活用できる。

■位置図■



■写真■（平成21年7月調査）



- 密集市街地の中に、緑のボリュームを与えるみつぎはっけんしゃ社叢御劔八劔社の社叢



- 二段構成となっている境内には、イチヨウやムクノキの指定保存樹がある。



- 南西角の社叢にはクロガネモチの指定保存樹があり、南西側に眺望景観が広がる。



- 上段の社叢にはクロガネモチの保存樹がみられる。